



インフォ・マート

Info Mart

(自主公演のチケットのお求め・お問合せはこちらへ) 04-2998-7777 | <http://www.muse-tokorozawa.or.jp>



vol. 103

うたごえ喫茶「ともしび」がやってくる! 大うたごえ喫茶 in 所沢

花は咲く
高校三年生
ともしび

カチューシャ
学生時代
青い山脈



ゲストのボニー・ジャックスと一緒に
みんなで歌おう、懐かしのあの曲!



大うたごえ喫茶

うたごえ喫茶「ともしび」がやってくる!

in 所沢

歌でつながる心と心～懐かしの名曲をみんなで歌って楽しもう!

世代を超えていま再び注目されている「歌声喫茶」。その聖地ともいわれる新宿の歌声喫茶「ともしび」の出前コンサート「大うたごえ喫茶 in 所沢」が所沢航空記念公園の野外ステージに登場します。お腹から声を出して歌うと元気が出ます! 心も体も解放して、大合唱に包まれてみませんか!?

激動の昭和、歌声喫茶の始まり

戦後の1950年頃、焼野原となった土地を復興させる労働力として、地方の若者たちが集団就職列車に乗って東京へ集まってきました。中学・高校を卒業したばかりの若者にとって、親元を離れた都会生活は孤独で寂しい日々。そんな気持ちをまぎらわせたのが、みんなで一緒に歌うことでした。当時、東京・西武新宿駅前にあった食堂がBGMとして流していたロシア民謡に合わせて、客たちが自然と歌い出し盛り上がったことがきっかけで、「みんなで歌える喫茶店」歌声喫茶「灯」の歴史が始まりました。同じ時期、明治生まれの音楽家・関鑑子(せき・あきこ)が「うたは闘いととも」とスローガンを掲げ、共產主義の思想を基盤とした「うたごえ運動」を広めたこともあり、歌声喫茶の人氣は瞬く間に日本全国に広がっていったのです。

歌声喫茶の聖地「ともしび」

のちに歌声喫茶の聖地といわれる「ともしび」(当時は「灯」)が新宿で産声をあげたのが1954年。労働運動・学生運動の高まりと共に、人々が希望と願いを込めて歌い交わす歌声は、互いに生き合う力となり、一躍国民的ブームとなりました。最盛期には日本全国で100軒をも超える歌声喫茶があったといわれています。

1960年代には、ロシアの歌「ともしび」「トロイカ」などが歌声喫茶から全国に広まり、倍賞千恵子や小林旭、ダークダックスなど多くの歌手によって歌われたことから、店内はレコード会社の新曲キャンペーンにも盛んに利用されました。その後、1970年代のカラオケの誕生と共に歌声喫茶のブームは衰退し、多くの店が閉店しますが、「ともしび」は昭和から平成を駆け抜け、令和の時代となったいまでも、ずっと歌の灯を絶やさずに世代を超えた交流を広げ続けています。

すべての曲を 生伴奏で歌う醍醐味!

歌声喫茶のスタイルは、ステージリーダーの音頭のもと、店内の客がみんなと一緒に歌うもの。ピアノやア

コーディオンなどの楽器を用い、すべての曲を生伴奏で歌えるのが醍醐味の1つです。

まずはリーダーがお客様のリクエストから曲を決め、歌をリードしながら盛り上げます。知らない曲でも、何度かメロディーを聞けばあつという間に口ずさめてしまうもの!一緒に歌えば心が通い、不思議と連帯感が生まれます。歌が上手い、下手ではなくて、みんなでその場の楽しみを共有するところに大きな魅力があるのです。

最年長85歳! 歌の伝道師「ポニージャックス」

今回ステージに華を添えるゲストは、半世紀を超えて活動する、日本を代表する正統派コーラスグループ「ポニージャックス」。1962年に「ちいさい秋みつけた」で日本レコード大賞童謡賞受賞。『美しい日本の歌』を愛し、世界各国の民謡からジャズ、時代のポピュラーナンバーまで、幅広いレパートリーはなんと5000曲。メンバーの4人中3人が80代(最年長は85歳!)という老舗グループです。

ゲストと一緒に大合唱できるのも楽しみのうち。通常のコンサートでは絶対にできません!
懐かしい青春が蘇るシニア世代も。新しい体験となる若者たちも。みんなで一緒に歌って楽しみませんか?



1958年 結成当初のポニージャックス



現在のうたごえ喫茶「ともしび」。いまま老若男女で賑わう



1954年 開店当時の歌声喫茶「灯」



「うたごえ運動」実行委員発行の「うたごえ新聞」



集団就職列車で多くの若者が降り立った上野駅



第40回所沢市民フェスティバル 「大うたごえ喫茶 in 所沢」

2019年10月27日(日)
13:30 開場 14:00 開演
所沢航空記念公園 野外ステージ
(所沢市並木 1-13)
全席自由 ¥1,500
出演/うたごえ喫茶ともしび
<ゲスト>ポニージャックス

※未就学児無料
※雨天決行、荒天の場合は中止の場合がございます。
※チケットのお求めは、ミュージックチケットカウンター
TEL 04-2998-7777 まで



西武新宿駅前にあった「灯」は、連日若者で溢れかえっていた

ステージレポート

Stage Report

7月4日
～8月10日

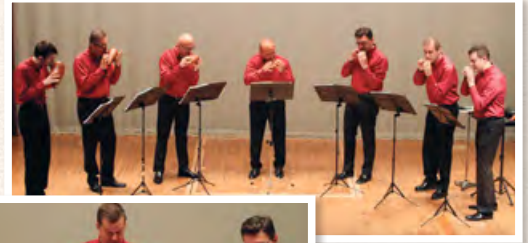
2019

7/4 (木)

オカリナ七重奏団 G.O.B.(ゴブ)

(椿峰コミュニティ会館別館)
出演/オカリナ七重奏団 G.O.B.(ゴブ)
曲目/ロッシーニ:『セヴィリアの理髪師』より
「私は町の何でも屋」
モリコーネ:『ニュー・シネマ・パラダイス』
ナポリ民謡:オー・ソレ・ミオ/フニクリ・フニクラ
久石譲:ジブリ・メドレー ほか

150年以上の歴史を誇るオカリナ・アンサンブル〈G.O.B.(ゴブ)〉が、オカリナの聖地イタリアのブードリオから来日! オカリナ界の“神7”と呼ばれるメンバーたちが次々と繰り出す美しいハーモニーと高度なテクニックの連続に圧倒されました。ユーモア溢れるアンコールの後は日本流に一本締め、万歳三唱! でお聞き、と楽しい公演となりました。



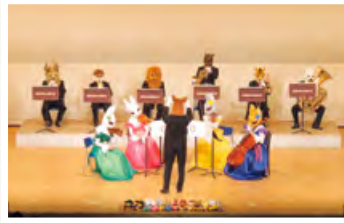
オカリナ七重奏団 G.O.B.(ゴブ)

28 (日)

親子で楽しむクラシックコンサート 『音楽の絵本』in 入間

(入間市市民会館)
出演/ズーラシアンプラス [金管五重奏]
弦うさぎ [弦楽四重奏]
曲目/ウィリアムテル序曲、メヌエット、愛の挨拶
となりのトトロメドレー
トランペット吹きの休日 ほか

コンサートの前には、ズーラシアンプラスがエントランスにてファンファーレでお客様をお出迎え。ステージではズーラシアンの迫力のサウンドと弦うさぎの優雅な演奏、まるでコントのようなユーモア溢れるやり取りに会場は大盛り上がりでした。最後は動物さんたちがステージを飛び出し、お客様とハイタッチ! 笑顔溢れる楽しさいっぱいのコンサートになりました。



音楽の絵本

30 (火)
8/10 (土)

能楽ワークショップ 「謡い体験講座」

(所沢航空記念公園内 茶室「彩翔亭」)
講師/観世流能楽師 遠藤喜久
ミュージズ恒例の能楽ワークショップ。今年は所沢航空記念公園内の茶室「彩翔亭」をお借りして「謡い体験講座」を初めて開催しました。3回のお稽古の成果を披露する発表会では、その出来の良さに講師の遠藤先生も驚かれるほど。修了式では藤本所沢市長から修了証の授与が行われ、最後に参加者全員で記念撮影を行いました。



謡い体験講座

写真撮影(市民カメラマン)/滝島利男(7/4、8/10)



ただいま 改修工事中...

改修工事が始まり8カ月が経過…。現在は外壁の工事や補修のためそれぞれの建物が足場に覆われ、いつもの様子とは違っていています。今回の工事の目玉でもあるエレベーター、ホールの座席についてもご紹介します!



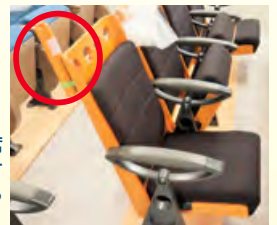
全体が足場に覆われた大ホールのエントランス

所沢ミュージズは、昨年12月10日～2020年3月31日まで休館し、施設の経年劣化等に対応する改修工事を行っています。



◀中ホールに新設されるロビー直結のエレベーター

▶ホールの座席には新しく手すりを取り付けられました!



2020年4月、新生「所沢ミュージズ」でお会いしましょう!

チケットのお求めは……ミュージズチケットカウンター

04-2998-7777

●窓口・電話予約10:00～17:00/第2・4火曜日は休業

●インターネット予約

所沢ミュージズ

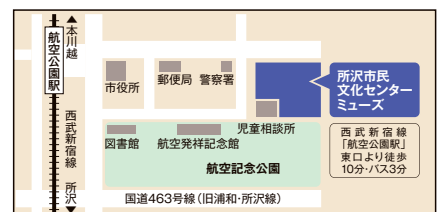
検索



クラシック・ポピュラー・演劇・寄席など多彩で魅力溢れる公演を開催しております!

詳細はミュージズホームページでご確認ください。

<http://www.muse-tokorozawa.or.jp>



*公演情報は2019年8月23日現在のものです。曲目・出演者の変更やチケットが売切れとなる場合がございますので、ご了承ください。

次回のインフォ・マートは2019年11月10日発行予定です。どうぞお楽しみに。